

モットー「楽しき中にも規律あり」トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

健脚組
各位

2022年 2月 7日
松愛会 兵庫東歩こう会

第294回例会「塩尾寺東尾根～岩倉山・行者山」ご案内

今回は宝塚から武庫川対岸の塩尾寺東尾根を登ります。中腹の多宝塔が目印の妙法寺から、いつもの縦走路とは別の、尾根伝いのルートをとります。岩倉山の反射板から下り、行者山東観峰へ南下して、“武庫川流域に広がる阪神間の住宅街を眼下に見下ろす眺望”を楽しんでいただきます。

(年度計画「塩尾寺裏参道」を「塩尾寺東尾根」に変更しています)。

記

集合日時：2022年 3月 8日 (火) 9時00分 受付8:40より

集合場所：阪急電車 「宝塚駅」 改札口

雨天対応：気象庁のホームページ (URL：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>) またはNTTの天気予報(078+177)で、兵庫県南部の **例会前日の17時**に発表される、翌日の予報で06-12時、12-18時のいずれかの降水確率が**60%以上**のときは中止とします。

コース： 阪急宝塚駅(40m)～妙法寺展望所(170m)～休憩P(290m)～塩尾寺(370m)～岩倉山(488m)～反射板(470m)～行者山～行者山東観峰(370m)～アヴェルデ前BS(150m)＝阪急逆瀬川駅

(注)～：徒歩、＝：バス

歩行距離：6.2km、 所用時間：5時間15分、 標高差：448m、 難易度：★★★

服装：長袖シャツ、長ズボン、登山靴、帽子、名札、手袋、ストック、スパッツ、**防寒具**(まだ寒い日も…)

持参物：弁当、おやつ、飲料水、敷物、タオル、雨具、傘、ザックカバー、常備薬

費用：500円 (参加費)

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急電車・JR宝塚線

阪急宝塚線				阪急今津線		JR宝塚線			
	梅田	十三	川西能勢口	宝塚	西宮北口	宝塚		尼崎	宝塚
急行	8:00	8:04	8:26	8:39	8:28	8:42	普通 東西線	8:13	8:39
急行	7:52	7:56	8:17	8:30	8:24	8:38	快速 東西線	8:09	8:31

宝塚の民話：『塩尾寺の十一面観音と宝塚温泉の由来』 (次ページにご紹介)

連絡事項：コース途中からの参加、途中からの、コースを外れた個人行動は一切お断りします。

[問合せ先] 甲斐・西

『塩尾寺の十一面観音と宝塚温泉の由来』（えんぺいじとたからづかおんせん）

むかし、宝塚の川面（かわも）のあたりに、一人の女が近所の手伝いをしたり、着物を縫ったりして日銭（ひぜに）をもらい、その日その日を暮らしていました。この女は信仰心もあつく、親切で皆に喜ばれているのに、なぜか少しも生活は良くならず、おまけに 50 才を過ぎた頃から吹（ふ）き出物に悩まされ人相も変わるほどになりました。あらゆる治療をしてみても、少しも良くなりません。思いあまり、日頃から信心している**中山寺の観音様**に祈願しました。朝な、夕な、一心にお参りを続けて、何日かが過ぎました。

ある晩のこと、**観音様が夢枕**（ゆめまくら）にお立ちになり、…

『お前は生まれ替わる前は長者の娘であった。しかし、何の不自由もない暮らしであったにもかかわらず、心が狭く我がままで、思いやりを持たない娘であった。 あるとき家で働いていた娘が、ちょっとした失敗をしたのをなじり、いじめて死に追いやった。その吹き出物はその娘のたたりじゃ。しかし、そなたの永年の信心が罪をつぐなった。**鳩ヶ淵**（はとがぶち）の下手（しもて）に**大きな柳の大木**がある。 その木の下を掘ると、**塩からい水**が出てくる。その水を沸かして入ると、その吹き出物は治ってしまう』

…と言うと観音様の姿はスッと消えてしまいました。

夜が明けるのを心待ちにし、急いで**鳩ヶ淵**にかけつけ、**柳の大木**の下を一心に掘っていくと、間もなく水がコンコンと湧（わ）き出ました。なめてみると確かに塩からいのです。急いでその水を沸かして入ってみると、あれほど苦しんでいた吹き出物の腫（は）れも引き、熱（ねつ）っぽさも取れました。二度、三度と続けるうちに、観音様の御利益（ごりやく）のすばらしいこと、吹き出物はすっかり治っていました。

女は観音様に深く感謝しました。そして前世での自分の行いを反省して、その柳の大木で観音様の像を彫り、荒れ寺になっていた塩尾寺（えんぺいじ）にお祀（まつ）りしました。この観音様が**塩尾寺の御本尊の十一面観音**です。塩尾寺には、この御利益に授かろうと、その後大勢の人々がお参りに訪れました。また、この時湧き出た「**塩からい水**」が**宝塚温泉の元湯**（もとゆ）となり、長い間 病（やまい）に苦しんでいた人達が大勢、湯浴（ゆあ）みに訪れるようになりました。その上、品物を売る人達の店が連らなり、里は「**伊子志千軒**（いそしせんげん）」と言われるほどのにぎわいを見せたということです。

（注）塩尾寺（えんぺいじ）

聖徳太子の開祖と伝えられる浄土宗のお寺。

本尊は十一面観音菩薩。

温泉の根源とされ、潮泉山の山号を持つ。